



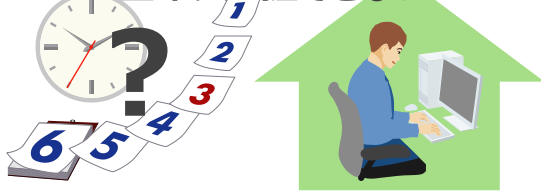
多様化する労働の実態を把握

労働時間見える化ソリューション ～ JP1/IT Desktop Management 2 の利用 ～

テレワークなど多様化する労働状況を把握できていますか？

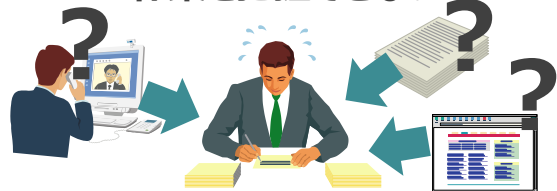
① 労働時間の把握が困難

社員の労働時間を
正確に把握できない



② 作業内容の把握が困難

労働時間増加の要因となる
作業を把握できない



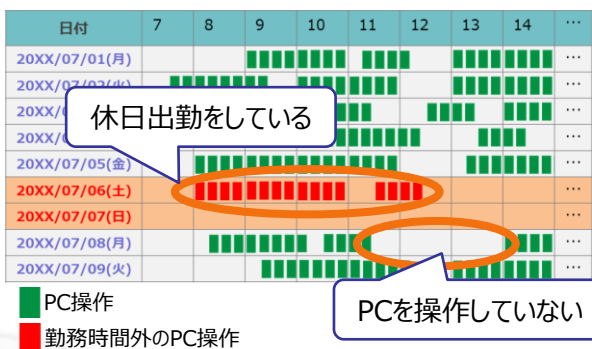
労働実態の適正な把握が必要



PC操作ログを用いて、社外のテレワークも含めた
個人や組織の労働状況を見える化します！



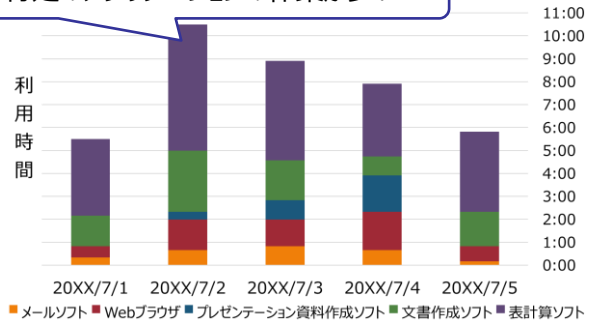
① 稼働実績の見える化



PC操作記録から
稼働実績を可視化

② 作業傾向の見える化

特定のアプリケーションの作業が多い？



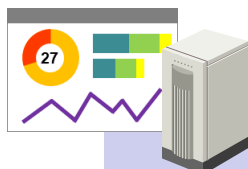
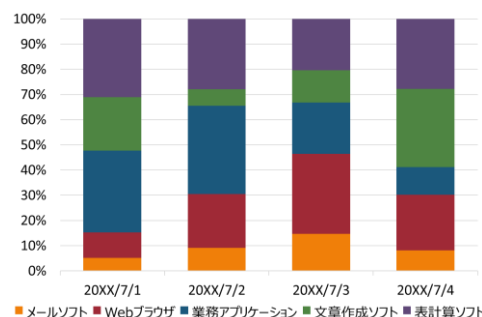
アプリケーション利用時間から
作業傾向を可視化

操作している画面の利用時間から作業実績をレポートします



集計データを用いたレポートにより さまざまな角度で業務を「見える化」します

- ✓ 勤怠チェック
- ✓ 日別アプリケーション利用時間/利用分布
- ✓ 時間帯別アプリケーション利用時間/利用分布
- ✓ ファイル別利用時間



BIツールと連携してレポートすることもできます

※ Splunk, Tableauといった製品を別途導入いただく必要があります。

労働時間見える化ソリューションに必要なJP1製品・サービス

#	製品・サービス
1	JP1/IT Desktop Management 2 - Manager ライセンス
2	テクニカルサービス * 1

* 1 テクニカルサービスには、JP1/IT Desktop Management 2 - Managerの導入支援(マネージャー:1台、エージェント:3台)と、導入・展開方法の説明を含みます。残りのエージェントの導入につきましては、お客様に実施していただきます。お客様による全端末への展開作業時の問い合わせは受け付けます。設計対象はログ取得に関する部分のみとし、その他の機能はデフォルトで使用することを想定しており、設計および設定対象外とします。

※ テクニカルサービスの標準メニューに含まれないご支援内容につきましては、お客様のご要望に応じて、個別見積もりで対応いたします。

※JP1/ITDM2とは、JP1/IT Desktop Management 2 - Managerの略称です。

※JP1は、株式会社日立製作所の日本における商品名称(商標または登録商標)です。

※その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。

※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

※本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

※本リーフレット中の情報は、リーフレット作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの問い合わせ

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/products/form/?id=jp1>